

セキュリティ技術開発

1. ICカード関連技術開発

市民生活に身近なセキュリティ・デバイスの一つとして活用されているICカード関連技術の開発、ICカードとリーダライタ間の互換性検証業務を推進しています。これらの成果は、住民基本台帳カード、国家公務員身分証明カード、電子パスポート等にも活用されています。

非接触ICカード互換性検証

非接触ICカードや非接触リーダ/ライタの互換性を検証します。互換性が検証された製品については、メーカおよび製品名の公表と、該当メーカには互換性検証確認済の証明書を発行します。

技術コンサルティング

政府、地方自治体での非接触ICカード、リーダ/ライタ、カード発行機等を導入する際の技術的な問題解決のために、要望調査や現地調査を実施、関係機関への技術的なコンサルティングを行います。

電子パスポート互換性検証センター

平成17年11月に「電子パスポート互換性検証センター」を設立し運用しています。日本の電子パスポートに加えて、イギリス、韓国等からの要請により互換性検証の実績があります。

2. バイオメトリクスの標準化

従来のパスワードや暗証番号に加えて顔、指紋、静脈、虹彩等、一人ひとりが特徴的に持つバイオメトリクス(生体)情報によって本人を特定(本人確認、本人認証)する技術を利用し、パスポートの偽造・不正利用、金融機関における不正な取引、ネットワーク機器への不正アクセスを防止するための、認証技術の評価・相互運用性等の基礎的な課題についての調査・研究を行っています。

取組事例

- バイオメトリクス(顔画像品質等)評価技術に関する標準化
- バイオメトリクスによる簡易認証システムの調査・開発
- バイオメトリクス(指紋等)の互換性及び相互運用性に関する標準化
- バイオメトリクスを利用した社会基盤構築に関する標準化



[ホームページに戻る](#)